令和2年度（公社）山形県栄養士会栄養研究発表会　演題募集要項

**1．発表演題**

栄養学に関して調査、研究したものとします。

**2．発表形式**

（１）一般演題の発表は、口演とプロジェクターによる投影で行います。

（２）発表時間は、**口演8分**・**質疑応答4分**の計**12分**とします。

（３）誌上発表も可能です。

**3．演題申し込みおよび講演原稿（要旨）の作成と提出**

演題申し込みおよび講演集原稿の締め切りは、**令和 3年 2月19日（金）必着**とします。

○講演集原稿は、**「講演集原稿作成要領」**に従って作成し、締め切りまでに**必ずEメールにて**事務局宛に送信してください。

【山形県栄養士会ホームページ内の「栄養研究発表会のお知らせ」から、原稿作成要領のダウンロードも可能です。】

演題申し込みおよび講演集原稿提出先 **山形県栄養士会事務局**

E-mail：ymgeiyo@tune.ocn.ne.jp

なお、Eメール送信の際は、**件名に「演題申し込み」**と明記してください。

※演題申込をされた方も、別途、「参加申込書」により参加申込が必要です。

**4．演題発表用ファイルの提出締切日：令和 3年 3月 8日（月）必着**

○演題発表用ファイルは、事務局宛のメールに添付ファイルで提出してください。

受け取りを確認後3日営業日以内に、受信した旨のメールを返信いたしますので、返信メールが届かない場合は、事務局に電話でお問い合わせください。

演題発表用ファイル提出先　**山形県栄養士会事務局**

E-mail：ymgeiyo@tune.ocn.ne.jp

なお、Eメール送信の際は、**件名に「発表用ファイル」**と明記してください。

○Ｅメールが使えない場合は、お電話にて事務局にご連絡願います。

（CD-ROM、USBメモリー等での提出について検討いたします。）

連絡先　**山形県栄養士会事務局**

　　　　　　　　 TEL：023-633-4727

○提出締め切り後は、提出したファイルの修正（差替え）は原則として認められません。

○提出された演題発表用ファイルは、本発表会以外の目的に使用しないほか、今発表会の終了後に、ただちに廃棄します。

○演題発表で使用できる機器は、デジタルプロジェクターとパソコン（OSはWindows）で、アプリケーションはPowerPoint2010です。

当日の発表用パソコンは事務局で準備しますが、発表中のパソコン操作は原則として発表者が行ってくださるようお願いします。

**【発表用ファイルの作成について】**

○演題発表用ファイルは、Microsoft PowerPoint2010を使用し、画面設定を「**標準設定（標準サイズ）」で作成**してください。

　※画面設定を「ワイド画面設定」にしないでください。

○文字化けやレイアウトのズレを防ぐため、ＭＳゴシック、ＭＳ明朝等の標準的なフォントをご使用願います。

また、アニメーションの使用は最小限度とし、音声、動画などは設定しないでください。

**令和2年度栄養研究発表会　講演集原稿作成要項**

作成された原稿が**そのまま印刷**されますので、原則として下記の**〈講演集原稿の書き方〉**に従って作成くださるようお願いいたします。

原稿は査読を行います。査読後若干の修正を求めることがありますので予めご了承ください。

**〈講演集原稿の書き方〉**

**01．**作成にあたっては、パソコンを用いて作成ください。

OSはWindows8以降、アプリケーションはMicrosoft Word 2010以降を使用してください（手書きは不可）。

**02．**用紙設定は、A4判縦、横書きとし、**1枚（2,000字程度）**にまとめてください。

**誌上発表の場合**に限り、**2枚以内**にまとめていただいても結構です。

**03．**ページ設定

 **余　　　白：**上・下・左・右すべて**25mm**

 **文字方向：**横書き 　　　**印刷の向き：**縦方向

・行数に指定はありません。行間の段落操作等により文字数を調整してください。

・ページ番号は入れないでください。

**04．**文字サイズ、フォント、位置

 **演 題 名：14ポイントのMSゴシック**、中央寄せ

 **発表者名：10.5ポイント以上の明朝体**又はこれに準ずるもの、右詰め

 **本　　　文：10.5ポイント以上の明朝体**又はこれに準ずるもの（英数字は半角）

**05．**演題名

・できるだけ具体的なものにし、必要に応じて副題を付けてください。

「・・・について」は多くの場合不要です。

**06．**本文の文章

・わかりやすく簡潔にしてください。特殊な専門用語や略語は使用しないでください。

また文章中に「・・・です」「・・・ます」調は使用しないでください。

・研究の【目的】【方法】【結果】【考察】に分けるなどして簡潔にまとめてください。

・本文の文字幅や行間を極端に小さくしないでください。

**07．**図・表を用いる場合は、以下の点にご留意ください。

・それぞれ一連番号を付し、必ず表題を付けてください（図では図の下に、表では表の上

に表題を配置）。

・モノクロ（白黒）印刷されますので、判別できるよう**図・表についてもモノクロで作成してくだ**

**さい。**

・図・表の中の数値を、本文中でそのまま繰り返し説明することは避けてください。

**08．**本文中または図・表の中で他の論文を引用した場合は、本文の末尾にその出典を明記して

ください。

**09．**原稿を、提出後やむを得ず訂正しなければならない場合は、事前にその旨を事務局にお

知らせください。

**10．**個人が特定される、あるいはその可能性がある情報は記入しないでください。

**〈原稿の見本〉**

**・提出原稿に枠は不要です**

・演題名は中央寄せ、発表者名は右詰めで記載してください。

・演題名、発表者、本文の間は各1行空けてください。

・句読点は原則として、句点は「.」、読点は「,」を使用してください（両方とも全角）。

・当日の口演者には○を付けてください。所属が同一の場合は、最後の方の氏名の後ろに所属を記載してください。

**余白25mm**

**14ポイントMSゴシック**

糖尿予防のため・・・・・・・・・・・・・

**中央寄せ**

**1行空ける（10.5ポイント）**

**↓発表者名から10.5ポイント以上明朝体**

**右詰め**

**（※当日口演者に○印）**

○山形太郎，最上花子，桜桃次郎（花笠病院），四国三郎（蔵王大学）

米沢桜子（庄内センター）

**1行空ける（10.5ポイント）**

**【目的】**○○○○○,○・・・・・・・・・・・・・・○○○,○○○○○・・・・・・・・・・・・・○．

○○○,○○○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ○○○○○,○○○

○○○○,○○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ○○○○○○.

**【方法】**○○○○,○○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・○○○○,○○○○

○○○,○○○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ○○○,○○○○○

○○○○○○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ○○○○○○.

**余白25mm**

**余白25mm**

* ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

　　　　　　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

**【結果】**○○○○,○○・・・・・・・・・・・．・・・・・・・・・・・・・・・・・・・○○,○○○○○○

○○○○,○○・・・・・・・・・・．・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・○○○○,○○○○

○○○○○○・・・・・・・・・・・・．・・・・・・・・・・・・・・○○○○○○○.

**表1**　○○○○

表

（モノクロ）

図

（モノクロ）

**図1**　○○○○

**【考察】**○○○○,○○・・・・・・・・・・・・・・○○○,○○○○○

○○○○○,○・・・・・・・・・・・・・・・・ ・○○○○,○○○○

○○○○○○・・・・・・・・・・・・・・・・ ・○○○○○○○.

○○○○○○○○○,○○○○○○○○○○○○○○○．

**余白25mm**